


フレキシブルグラインダー取扱説明書

 株式会社 中央フレキ製作所
〒581-0862 大阪府八尾市千塚 2-160
TEL:072-941-7071 FAX:072-941-3814
HP: <https://chuo-flexi.jp>

※本説明書に記載の作業を、動画にてわかりやすく解説しております。是非ご覧ください。

・スペア取り付け方法

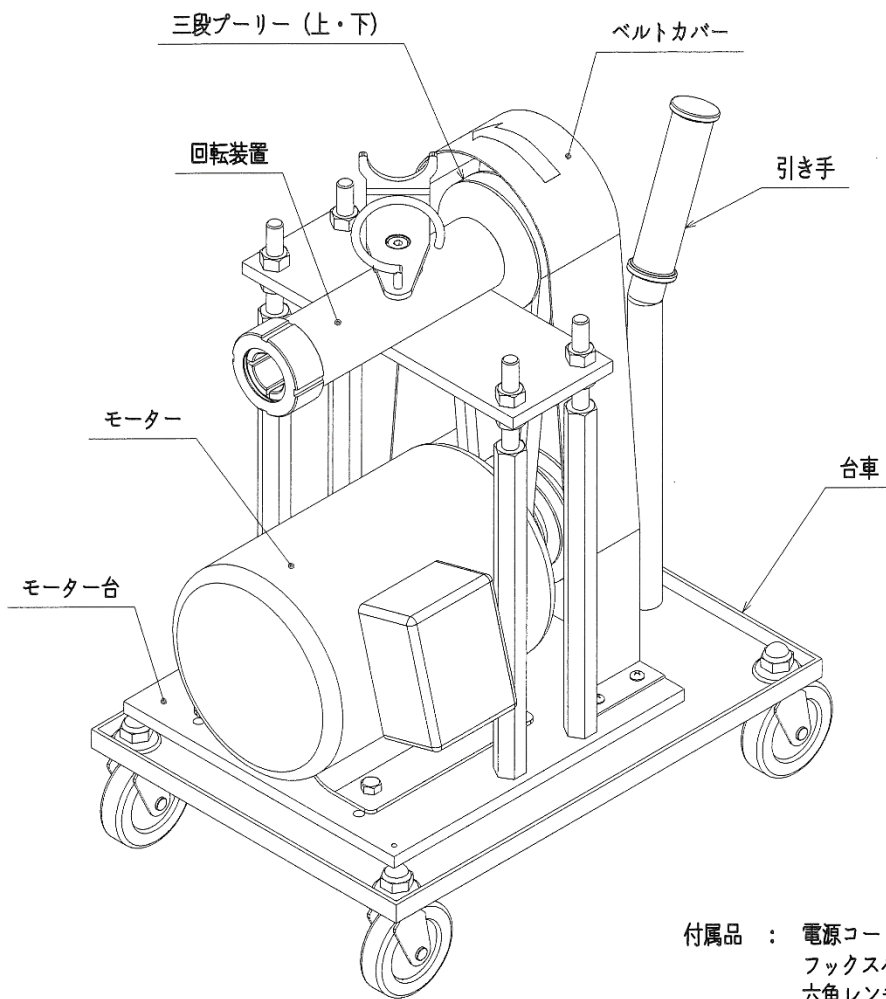
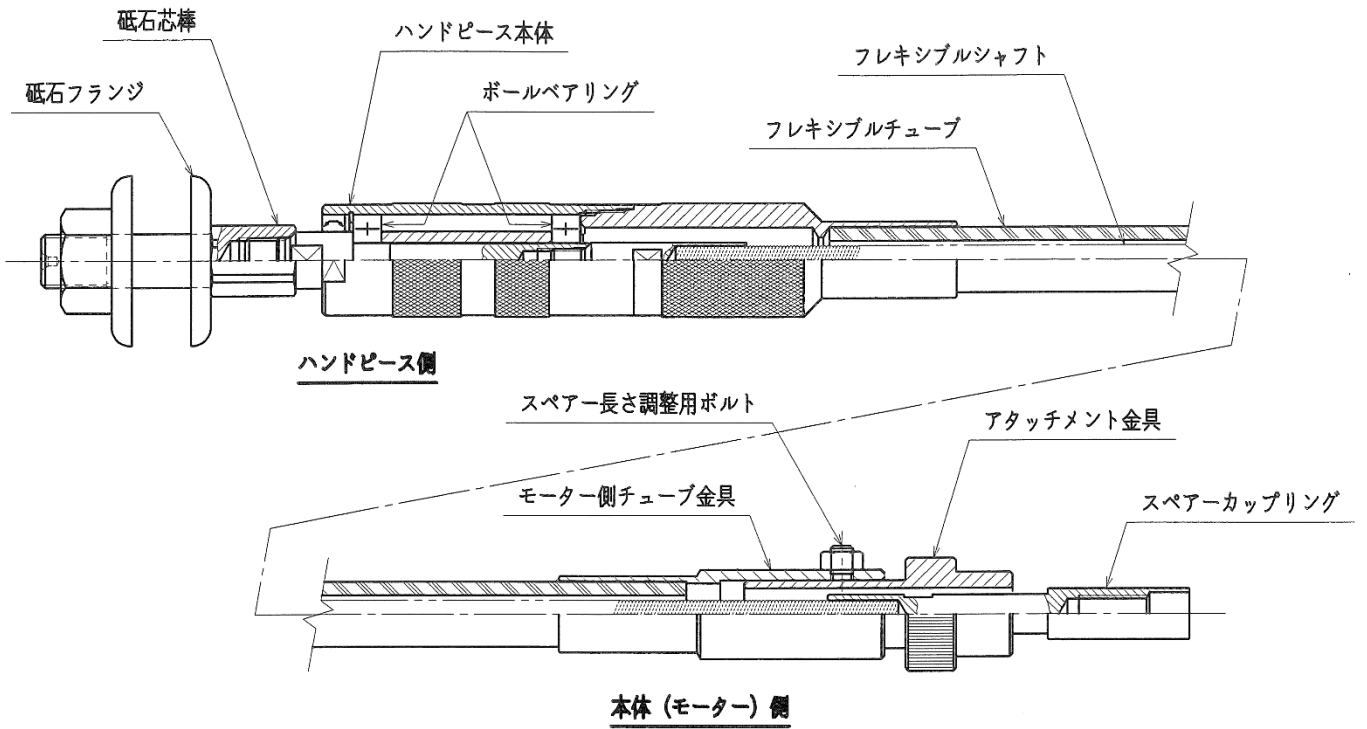


・スペア取り外し方法



YouTube チャンネル: <https://www.youtube.com/@chuo-flexi>

各部の名称



付属品 : 電源コード 電源プラグ接地3P-20A付
フックスパナ
六角レンチ
砥石カバー

組立要領

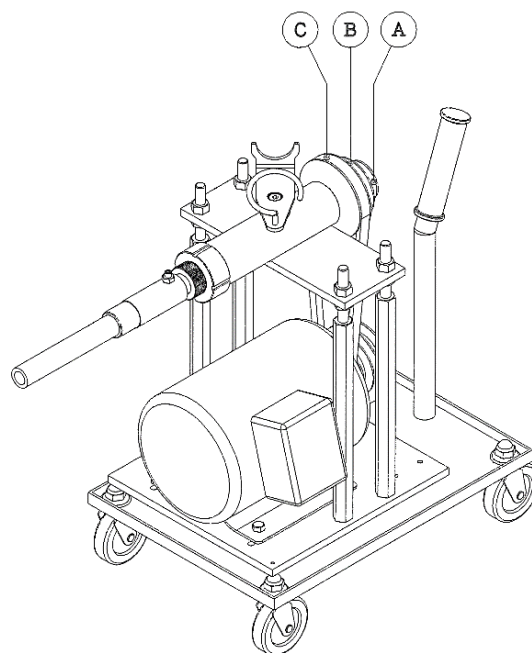
1. Vベルトの取り付け

① 回転数

	50Hz 地区	60Hz 地区
A	3000rpm	3600rpm
B	1500rpm	1800rpm
C	750rpm	900rpm

② Vベルトの取り付け

右図の様にVベルトを取り付けます。
新しいVベルトは馴染むまで伸びますので
24～48時間後、4本の六角支柱のナットで
再調整します。



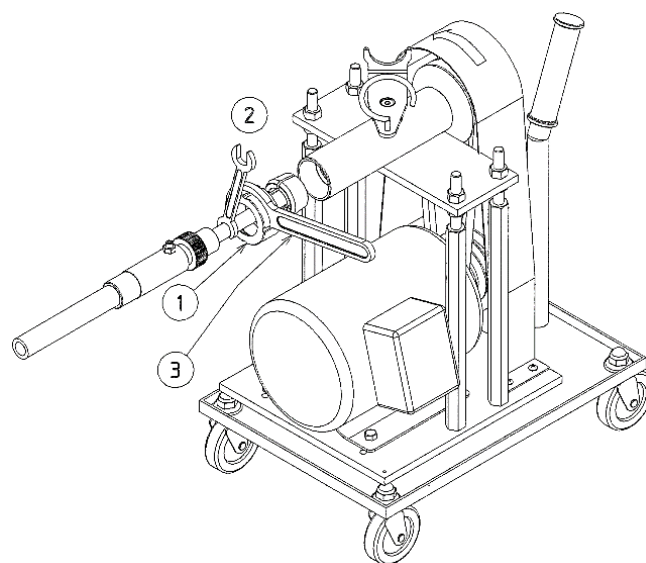
2. 電源の接続・回転方向の確認

所定のモーターブレーカーに接続し、回転方向が
回転装置の矢印方向と合致しているか確認します。
逆回転のときはモーター端子箱の中で3相200Vの
3線の内いずれか2線を入れ替えます。
逆回転で使用しますとカップリングのネジ、回転装置のネジを損傷させます。

3. スペアーの取り付け方法

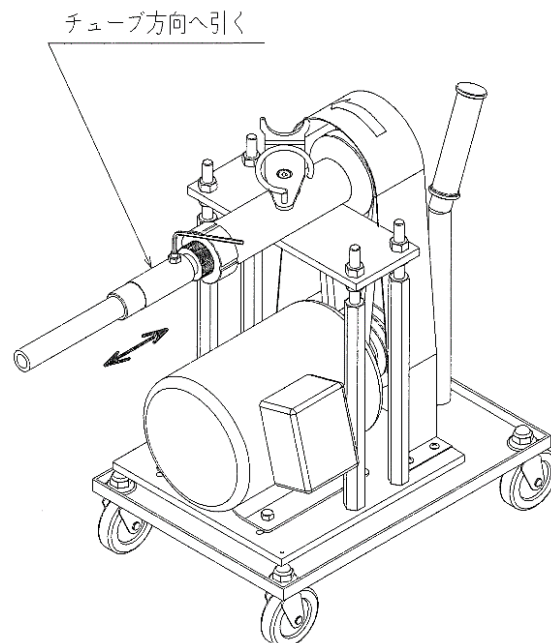
※最初にスペアーをコイル状の輪にしてヒモで括って固定し、
キャスターのブレーキを掛けてください。(輪にした方がスパナを掛けやすくなります)

- ① コレット締め付けナットを緩めます。
- ② カップリングを引き出し、スパナ溝に付属のスパナを
掛け、差込金具を回転装置のコレットチャック部に
差し込みながら3段プーリーをベルトカバー上部の
矢印方向に回し、カップリングをねじ込みます。
少しネジが掛かればOKです。
(モーターの回転で自動的に締まります)
- ③ 付属のフックスパナでコレット締め付けナットを
締め上げ、差込金具が抜けなことを
確認してください。



4. スペアーの長さ調整

六角ナットを緩め、本体付属の六角レンチで
セットボルトを緩め、チューブ方向に軽く引きます。
回転を掛け、内部のフレキシブルシャフトがスムーズに
回転する位置を見つけ、セットボルトを締め付け
六角ナットを締めます
長く使用していただく為には、こまめな調整が必要です。



5. スペアーの取り外し方法

※最初にスペアーをコイル状の輪にしてヒモで括って
固定し、キャスターのブレーキを掛けてください。
(輪にした方がスパナを掛けやすくなります)

- ① 六角ナットを緩めます。
- ② 本体付属の六角レンチでセットボルトを緩めます。
- ③ チューブを回転装置方向に押し付けセットボルトを締めます。
- ④ 本体付属のフックスパナでコレット締め付けナットを緩めます。
- ⑤ スペアー(チューブ)を手前に引き、カップリングの
スパナ溝(2面取り部)にスパナを掛けます。
- ⑥ スペアーを手前に引いても固着し動かないときは、本体付属の
ドリフト(専用工具)でコレットにハンマー等を使用して
ショックを与えて引き出してください。
- ⑦ 3段プーリー側のスパナ掛けにスパナを掛け、右ネジを
緩める方向に回すと内部のネジが徐々に外れていきます。

※上手な使い方

- ・ スペアーは無理に、急激に曲げないでください。
- ・ 無理なトルクを掛けしないでください。
(砥石やバフ等を無理な力で押し付けしないでください)
- ・ チューブが手で持てないほど熱くなったときはご購入いただいた販売店に
ご相談ください。そのまま使用を続けるとチューブが損傷し、修理ができなくなります。